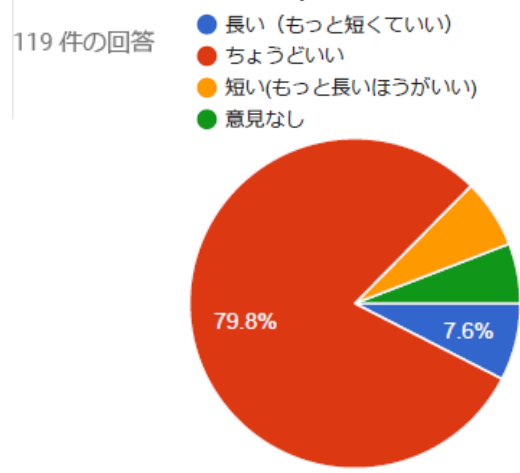
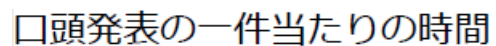
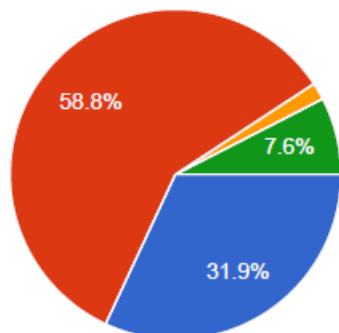
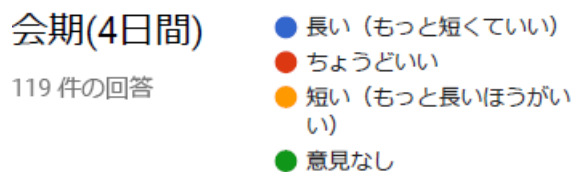
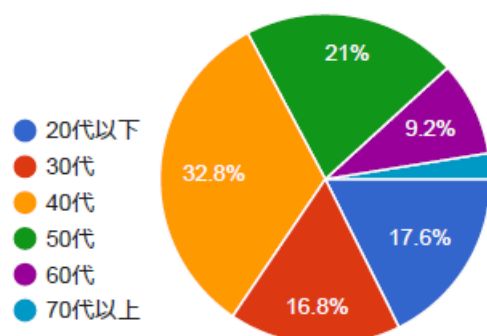
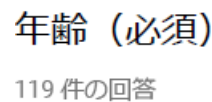
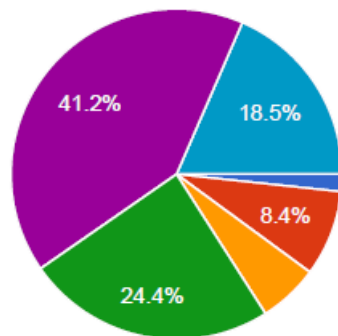
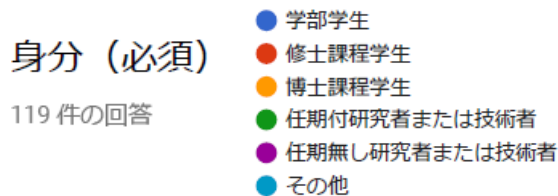


# 2018年春季大会アンケート結果の報告

2018年9月4日 日本気象学会 講演企画委員会

当委員会では、2017年秋季大会参加者を対象に Web サイトでのアンケートを実施しました。その結果を報告します。自由記述については、まとめの報告とさせていただきます。結果は今後の大会運営等に活かすほか、学会理事会、本大会実行委員会に加え、大会を担う各支部の理事会にもフィードバックしております（そちらには全てのご意見を含むファイルを送付しています）。ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。

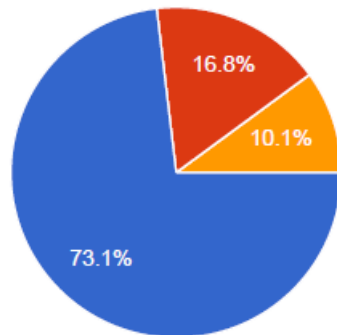
## 必須の選択式設問



## ポスター会場の広さ

119 件の回答

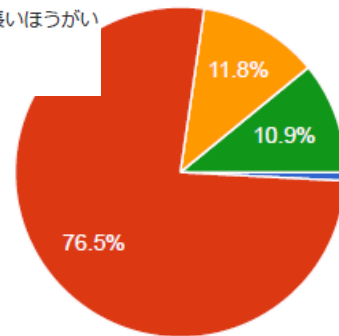
- 十分
- 狭い
- 意見なし



## ポスター発表の時間

119 件の回答

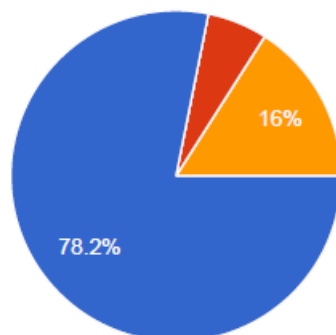
- 長い (もっと短くていい)
- ちょうどいい
- 短い (もっと長いほうがいい)
- 意見なし



## 大会会場ならびに運営全般について

119 件の回答

- 満足
- 改善すべき点がある
- 意見なし



### まとめ

- 身分 任期無し研究者または技術者が 4 割 (前回, 前々回は 5 割強, 4 割 : 以下, カッコ内は同様に, 前回, 前々回の割合)。
- 年齢 40 代が 3 割 (5 割, 3.5 割)。50 代, 30 代と続く。
- 会期(4 日間) ちょうどよいが 6 割 (7 割強, 6 割強), 長い (もっと短くていい) が 3 割 (ともに 2 割強), 短いという意見はわずか。
- 口頭発表の一件当たりの時間 ちょうどいいが 8 割 (8 割弱, 6 割弱), 短い が 5% (2 割, 3 割), 長い は 1 割弱 (ともにわずか)。
- ポスター会場の広さ 十分が 7 割 (1 割, 4 割), 狭いが 1.5 割 (8 割, 4 割強)
- ポスター発表の時間 ちょうどいいが 8 割弱 (5 割強, 6 割), 短い が 4 割弱, 長い はわずか (ともにわずか)。

- 大会会場ならびに運営全般について 満足が8割（ともに6割）、改善すべき点があるが約5%（ともに3割）。

今大会では、一人当たりの口頭発表の持ち時間が過去最高の17分（質疑込み）で、やや長めだった前回（12分）を上回りました。両大会とも、口頭発表一件当たりの時間については8割ほどの方が満足とされました。一方で、今回初めて、「長い」（もっと短いほうがいい）を選んだ方が、「短い」を選んだ方より多くなりました。これまでの大会アンケートの自由記述でも、発表時間は15分程度が良いとの声が多かったのですが、選択式アンケートの結果からもそれが伺えます。会期について「長い」（もっと短くていい）を選択した方が増えたのも、口頭発表一件あたりの時間が長かったことが影響していることが、自由記述から伺えました。

今回はポスター会場の広さについて十分とされた方が多かったです。また、ポスター発表時間についても、広さに関する評価と相関がありそうです（サンプルは少ないですが）。おそらく狭いと時間も不十分と感じやすいのではないかと推測されます。

今大会は、「大会会場ならびに運営全般について」満足とされた方が、過去3回のアンケートで最高の8割に達しました。

#### 自由記述欄に寄せられたご意見のまとめ

- 口頭発表時間の取り方について（回答31件）

発表時間が長く（本大会は質疑込みで17分）、じっくり聞けたことを評価する声が多数寄せられました。数件、長すぎた（15分までが良いなど）という意見があり、その他、大会によって短くなる時があるのは仕方ない、会期は3日で足りるのでは、という意見が寄せられました。

- ポスター会場について（回答23件）

選択式アンケートでは広さは十分とした方が多かったです。自由記述では、広さを評価する意見も狭いとする意見も複数寄せられました。企業ブースやジュニアセッションと同じ場所で良かった、お茶がでてよかったなどの好評価が寄せられました。ボードは横長が好ましい、照明の明るさに気を付けて欲しいなどの改善案が寄せられました。

- 大会会場・運営全般について（回答30件）

全般に良かったという声が多数ありました。様々な具体的な改善意見も寄せられました。本報告冒頭に書いたように、実行委員会等に引き継ぎます。

● 大会全般（今大会に限らず）について（回答39件）

春季大会は、日本地球惑星科学連合(JpGU)と合流したほうが良いという意見が多数寄せられ（8件）、現状では気象学会と JpGU の大会に参加者が分散する（あるいはそのために気象学会の参加者が減る）ことを懸念する意見も数件寄せられました。会期について、春は3日間または3日半が良いという意見が複数寄せられました（計4件）。その他に、会期（時期をずらしてほしい、曜日割の要望、など）、参加費（増額が望ましい、減額してほしい）、予稿集（代金を参加費に含めてほしい）、ビデオで流してほしい、セッションの内容や分け方に関する意見などが寄せられました。